



シルバー便り 第31号

とよむ

発行

公益社団法人
豊見城市シルバー人材センター

沖縄県豊見城市字平良536番地
電話：098-850-7716
FAX：098-850-7719

公益社団法人 全国シルバー人材センター事業協会 平成29年度 定時総会



表彰された優良センターの理事長さんら
(後列右から二人目が比嘉健夫理事長)

当センター全シ協から表彰

全国シルバー人材センター事業協会(前田龍一会長)は去る六月二十二日、東京都の野サンプラザホテルにおいて平成二十九年定時総会を開きました。総会では、シルバー事業の法施行三十年を経過した記念事業の一環として、これまで長期にわたって就任中の理事長・会長さんや五十六ヶ所の優良拠点センターの表彰もあり、沖縄県から北谷町シルバー人材センターと豊見城市シルバー人材センターが表彰の榮に浴しました。

平成二十九年定時総会開く

各議案・報告を承認

就業開拓と会員拡大が課題

当豊見城市シルバー人材センターの平成二十九年定時総会は、去る五月三十一日(水)、豊見城市中央公民館ホールで開催され、会場には新顔(新入会員)らの顔もちらほら、委任状を含めて三百四十六人の参加者があり、真剣に総会議案と向き合っていました。この総会には来賓として宜保晴毅豊見城市長、大城吉徳市議会議長、金城盛功連合副会長(県シルバー人材センター連合)さん方もご臨席され、皆様から激励の祝辞をいただきました。



大会で議案説明を行う宜保剛事務局長



民舞サークル「ゆがふ」のにぎやかな余興

事故防止急ぐなあせるな気を抜くな 全国統一安全スローガン

今度の総会では任期満了に伴う役員改選もあり、運天常裕さん、新垣シゲ子さんが理事を退任し、新任理事に比嘉護さん、刈恵子さんが選任され、他の役員は留任となっています。なお、退任した運天さんと新垣さんには、比嘉理事長からねぎらいの感謝状が贈られました。

総会のあいさつで比嘉理事長は、新年度の方針として「就業開拓及び会員の拡大を進めると共に社会活動にも積極的に

参加し、一層地域社会から愛され、信頼されるセンターの確立を目指したい」と述べました。

議案審議の部では、平成二十八年度の事業報告及び収支決算報告がなされ、二十九年定時事業計画・収支予算案などすべての議案が滞りなく承認され、総会を終了しました。

懇親会では各サークルが競演

なお、総会に引き続き恒例の懇親会も開かれ、

会員たちはホッとした表情で舞台に注目し、日頃就業や各種の行事、ボランティアなどで活動している皆さんはリラックスムードに変わり、いやしのひと時を過ごしました。各サークルの今回の出し物は、琉舞サークル月桃の会の「かぎやで風」(地謡・三線サークルゆがふ)、同三線サークルはほかに豊節、新デンスー節、肝がさ節などの三曲も演奏、民踊サークルほえみは「ニフェーデービル、ありがとう、ハリクヤマク」、大正琴サークルが「安里屋ユンタ、荒城の月、ふるさと」の演奏、カラオケサークル赤とんぼは「絆酒、あかね空」の合唱と日頃の練習の成果を披露し、ファイナーレは舞台・会場が一つになった力チャーターで、この日の全日程はお開きとなりました。

事業活動が評価され全シ協が表彰

昭和五十年にシルバー人材センターの前身である高齢者事業団が東京都江戸川区ではじめて設立され、その後、地方自治体で同種の事業団が設立されてきました。昭和五十五年度から、名称を「シルバー人材センター」に統一し、昭和六十一年には、「高齢者等の雇用の安定等に関する法

律」において、シルバー人材センターの行うべき業務等が法的に位置づけられ、平成二十八年で法施行後三十年を迎えています。

そこで、全国シルバー人材センター事業協会では、平成二十八年度において、記念事業の一環として、長期就任理事長(会長)及び優良拠点等を表彰することになり、当豊見城市シルバー人材センターもこれまでの事業活動が評価され、この度の表彰となったものです。

なお、表彰式は、平成二十九年六月二十二日(木)、中野サンプラザホール(東京都)で開催された「平成二十九年全国シルバー人材センター事業協会定時総会」で行われ、比嘉健夫理事長が出席いたしました。

表彰することになり、当豊見城市シルバー人材センターもこれまでの事業活動が評価され、この度の表彰となったものです。

なお、表彰式は、平成二十九年六月二十二日(木)、中野サンプラザホール(東京都)で開催された「平成二十九年全国シルバー人材センター事業協会定時総会」で行われ、比嘉健夫理事長が出席いたしました。

手を抜くな作業前点検事故ゼロへ

第十二回

安全適正就業推進大会開く

安全就業の心得を再確認

二会員が事例発表も

平成二十九年第十二回安全適正就業推進大会は、去る七月十日ことしの標語募集で選定された「手を抜くな 作業前点検 事故ゼロへ」の当拠点センター以前の標語を全国統一スローガンと共に舞台の両脇にかかげ、豊見城市社会福祉センターホールで開催されました。



多くの会員が出席して開かれた安全適正就業大会

大会ではまず会員のやる気を鼓舞する比嘉健夫理事長のあいさつに始まり、安全標語優秀賞の表彰のあと宜保剛事務局長の諸般の報告の「安全・適正就業推進状況(前年度)の事故発生報告、今年度の安全対策推進計画ほか、安全就業に関する要



事例発表で会員を引きつけた勢料和子さん

約十分間の休憩のあと大会は後半に入り、会員二人の事例発表と特殊詐欺について豊見城警察署員による講話とつづきました。

事例発表をしたのは会員の勢料和子さんと宮城盛吉さんです。勢料さんは年齢にまつわるバスの中でのつまずきのいきさ

た。事例発表をしたのは会員の勢料和子さんと宮城盛吉さんです。勢料さんは年齢にまつわるバスの中でのつまずきのいきさ

網など)について詳しい報告があり、宮山武博安全就業委員のリードで「安全就業の心得」十力条の会員による唱えがあつて一旦休憩に入りました。

つについては、宮城さんはシルバー事業に参加して得たことを学んだ事例などについて語り、それぞれ有益な話しをしてくださいました。

最後は豊見城警察署生活安全課・安全なまちづくり推進係長喜納綾子警部補によるお年寄りが被害にあいやすい「特殊詐欺にだまされない心構えについて」四十分ほどの講話があつて大会の締め

は、黒島彦志安全就業副委員長による「安全就業宣言」で大会を終了しました。

間で延べ五十三人。暑いさ中よく頑張っていました。

夏の交通安全街頭指導を実施

比嘉健夫理事長が日頃強調しているシルバー人材センター社会参加の一つでもある当シルバー人材センターの交通安全街頭指導は、今回は去る七月十一日から始まった「夏の交通安全県民運動」中で実施されました。当シルバーの運動期間は七月十二日から六日間。

「ゆたか小学校」前の交差点を中心に街頭指導のボランティアをしました。時間は午前七時三十分から同八時十五分まで。ちょうど子どもたちの登校で、交通量の多い時間帯。道行く小中高生たちには、会員らの誘導に従い、信号を守ってスムーズに行き来していました。参加した会員は、六日



熱心に交通安全指導をするシルバー会員

黄金くどうば

郷土の先達から子や孫へ送る”人生のメッセージ”

意地ぬ出じらー手引き、手ぬ出じらー意地引き

かつとなつたら手(暴力)を引き、手が出そうになつたら怒りを静めよという教え。糸満の白銀堂由来にまつわる黄金言葉。

くんじよー出してい刀抜、じ妻切ゆんでいさる際に、「意地ぬ出じらー手引き、手ぬ出じらー意地引き」んでい言る言葉覚出

じゃち、うぬ刀納みてい、良ー見ちやくとう、男ぬ姿ぞーたしえー、胴ぬ女ぬ親どう成とーいびーた



元理事 久手堅 憲珍

シルバーに入って

毎日が退屈でやりきれない日が続いていたものです。そこへ先輩の根間慶徳さんから勧められたのがきっかけで「シルバー人材センター」へ、平成

毎日各現場の方々には何時も親切なご指導を戴き感謝しております。現在は豊見城市の観光地瀬長島のテラスゾーン清掃等の業務に携わっています。

外国からの若い子ども連れの家族もあり、言葉は通じないが家族写真なども撮ってあげるのと喜ぶ様子にこちらも嬉しくなりこの業務をやって良かったと思う瞬間です。

目標と理念を知り「頑張ろう」と

二十六年十一月に入会しました。入ってみてその素晴らしき目標と理念を知り、「よし！頑張ろう」の気持ちになったものです。

話をしたいことは一杯あります。が、紙幅の都合でまたの機会に譲ります。



伊波 彰

さて、シルバー人材センター入会以来多岐にわたり幅広い業務の分野をいろいろ体験させていただきました。各班長をはじめと

子孫曳ち連りてい

遊ぶ嬉しや

子宝岩白浪や

肝心美らさ

琉歌を一句

十月はシルバー事業普及月間です

交通安全功労で二人表彰

安谷屋・名嘉真さん

去る八月二十五日、当シルバー人材センター会員から安谷屋富士子さんと名嘉真永好さんが、沖縄県警察本部（池田克史本部長・警視監）及び沖縄県交通安全協会連合会（幸喜徳子会長）から交通安全功労の表彰を受けました。

これはお二人が多年にわたり交通安全運動に尽力されている功績が認められたものです。

安谷屋さんは、毎朝子どもさんたちの登校時間



名嘉真永好



安谷屋富士子

安全標語当選は宮城盛吉さん

名嘉真永好さんは三十五年のバス運転歴があり、その後二十年無事故・無違反で七十七歳

豊見城市シルバー人材センターは、安全適正就業の為のスローガン（標語）を会員を対象に募集しました。期間は去る五月八日から同三十一日まで。これには十三人が応募、二十六句の意欲作があり、関心の高さが見られました。選考の結果、宮城盛吉

10月当シルバー行事日程	
◆シルバーパネル展	10日(火)~13日(金)
◆ボランティア活動(シルバーの日)	21日(土)
◆20周年記念式典(沖縄県連合)	25日(水)
◆グランドゴルフ大会	27日(金)

になる。地域では渡橋名・保榮茂で仲間たちと交通安全運動を続けており、豊見城警察署の推薦で今度の表彰となった。「これからも体を丈夫に、地域の子どもたちのために安全運動を続けていきたい」と力強く語ってくださいました。

編集後記

今回のとよむ三十一号への取材・編集をする中で、おくれはせながら気付いた点があった。それは当センターの安全・適正就業推進大会で最後にくまれていた「特殊詐欺にだまされない心構えについて」の講話でのことだ。いわゆる「おれおれ詐欺」のたぐいの被害を受けているほとんどはお年寄りだと言われている。一度詐欺を成功すると、それを見破られまいと次つぎに新手を考えてくる。今ではATMに年寄りを誘導し、お金をだましとるのが増えていると言われている。▼医療費や保険料の還付金詐欺、インターネットをだにした架空請求詐欺など高度、巧妙化していることだ。これにはハツとした。これから先高齢へ向う会員の皆さん気をつけましょうね。

(垣)